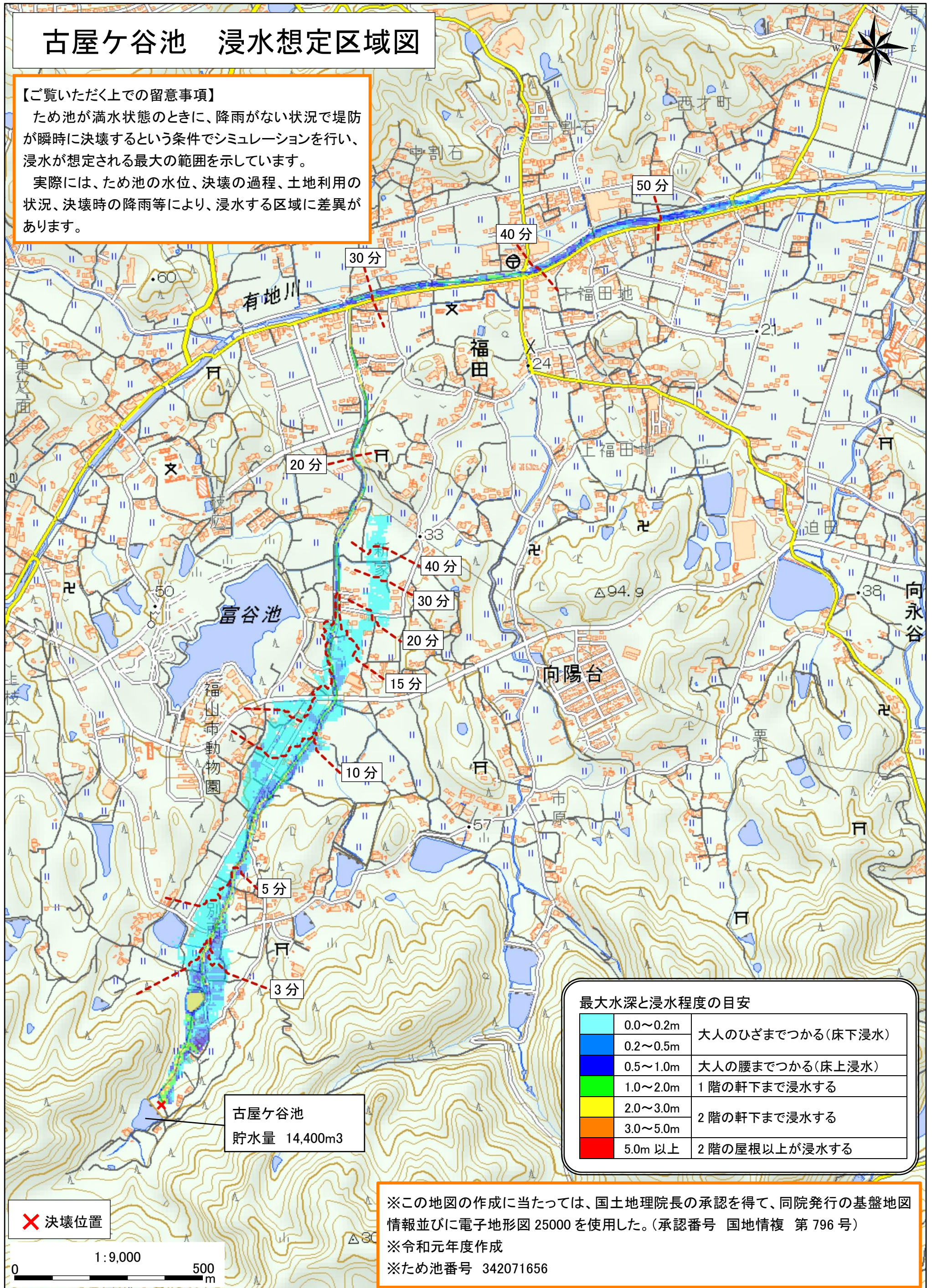


古屋ヶ谷池 浸水想定区域図

【ご覧いただく上での留意事項】

ため池が満水状態のときに、降雨がない状況で堤防が瞬時に決壊するという条件でシミュレーションを行い、浸水が想定される最大の範囲を示しています。

実際には、ため池の水位、決壊の過程、土地利用の状況、決壊時の降雨等により、浸水する区域に差異があります。



古屋ヶ谷池
貯水量 14,400m³

最大水深と浸水程度の目安

0.0~0.2m	大人のひざまでつかる(床下浸水)
0.2~0.5m	大人の腰までつかる(床上浸水)
0.5~1.0m	1階の軒下まで浸水する
1.0~2.0m	2階の軒下まで浸水する
2.0~3.0m	3階の軒下まで浸水する
3.0~5.0m	4階の軒下まで浸水する
5.0m以上	5階の屋根以上が浸水する

✕ 決壊位置

1:9,000

500m

※この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報並びに電子地形図 25000 を使用した。(承認番号 国地情複 第 796 号)

※令和元年度作成

※ため池番号 342071656